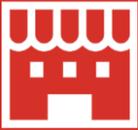


近畿大学生協（東大阪キャンパス） 大山フェアの取り組み



[店舗]

取り組み概要

日時：10/24～10/25 11:00～14:15

場所：Plum前

参加者数や組合員の反応：

1日目 92人試飲(コーヒー31本、牛乳12本の売上)

2日目 99人試飲(コーヒー48本、牛乳12本の売上)

● 背景や概要：

● 大山牛乳のこだわりや良さを組合員の方に伝えるため、大山売り場のポップづくり、大山牛乳試飲会を2日間実施した。

大山牛乳のこだわりを組合員に伝える

POINT.1

大山牛乳試飲会 開催！



今年も大山牛乳試飲会では、大山商品内での飲み比べを実施しました。味は「大山まぎば牛乳」「白バラコーヒー」「白バラフルーツ」の3種類です。試飲会に参加した組合員から、「おいしい」「飲みやすい」といった声があり、白バラ牛乳の存在を知っている組合員の方も多くいました。近大生協コンビニPlumにも白バラ牛乳、白バラコーヒーがおいてあることを伝え、試飲会をきっかけとして、多くの組合員の方の購入につなげることができていました。

POINT.2

試飲だけではない！

3種類の飲み比べを行ったあと、組合員の方に1番好きな味に投票していただき、組合員同士の交流を行うきっかけをつくってました。また、試飲後は、チラシを配るだけでなく、大山に関するクイズを用意し、正解した方にはもう1杯牛乳をプレゼントしていました。このように、大山に関する話題の中で組合員との対話を通して、さらに大山牛乳の良さを伝える工夫がされていました。また、組合員の方に試飲会を実施する旨の宣伝をInstagramやコンビニ前のモニターに流すなどして、多様な手段で伝えることができていました。



POINT.3

売り場づくりの工夫



大山フェアにあわせて、職員と学生委員が連携して、大山商品の売り場づくりを行いました。ポップを目立つように工夫して作成していました。ポップには、「安心安全の産地直結」や「牛群検定の検定率No.1」といった大山牛乳のこだわりや良さを目に見える形で伝えられていました。このように商品の良さを伝えることを心がけてレイアウトを考え、見事、大山売り場づくりコンテストに近大生協Plumが受賞されました！